

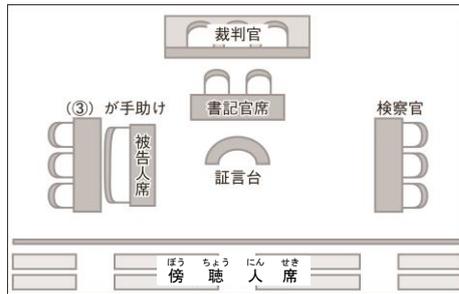
No.38	社会科基礎力強化シート	年 組
	(裁判のしくみ)	氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 権利や義務についての対立を、互いに対等の立場で争う裁判を (①) という。また、犯罪に当たる行為があったかどうかを判断し、有罪の場合に刑罰を言いわたす裁判を (②) という。

- 2 裁判では、法律や裁判手続きなどの専門的な知識が必要になる。一般に、原告や被告、被告人の手助けを (③) が行っている。



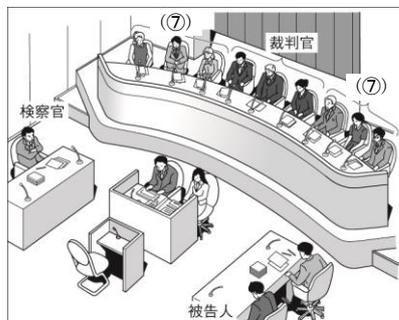
(②) の様子

- 3 犯罪行為について、どのような行為が犯罪に当たり、処罰されるかについては、あらかじめ法律によって定めておく必要がある。これを (④) という。

- 4 刑事裁判では、有罪判決を受けるまで無罪のあつかいを受ける。この原則を (⑤) という。

- 5 日本の裁判は、費用や時間がかかり利用しにくいという問題を解決するとともに、国民のための司法を実現するため、(⑥) 改革が進められてきた。

- 6 (⑥) 改革の一環として、2009年から、国民が (⑦) として、刑事裁判に参加する (⑧) が始まった。



(⑦) 裁判の様子

裁判所で行われる裁判の種類やしきみをおさえておこう。



【解答】

- ① 民事裁判
- ② 刑事裁判
- ③ 弁護士
- ④ 罪刑法定主義
- ⑤ 推定無罪の原則
- ⑥ 司法制度
- ⑦ 裁判員
- ⑧ 裁判員制度